

非常変災時等の対応マニュアル

※児童が在宅時の警報発令・非常変災時の対応は、別紙「警報発令・非常変災等への対応について」参照。

登下校時の急な豪雨、雷雨、雷等への対応（警報が発令されていない場合）

登校時

- 〈児童〉 危険を感じたら自宅へ引き返す。子どもSOS等に避難。
〈保護者〉 可能な限り停留所に迎え等の対応をする。学校へ連絡。
〈スクールバス〉 可能な限り運行、バス待ちの児童がいれば学校へ連れてくる。

下校時

- 〈学校〉 ①通常運行、教職員がバスに乗車し安全を確認し、降車させる。
または、引き返す。
②天候回復まで学校待機、下校時刻を遅らせる。
★対応状況をメール配信
- 〈スクールバス〉 学校と協議 再運行時刻の検討等。
川の増水等に関して、沈下橋の状況に注意し、対応する。なお、通常児童が沈下橋を通行することはない（R2より）。
- 〈児童〉 学校の指示に従って行動。
〈保護者〉 メール配信の確認後適切な対応。
停留所までの出迎え 学校での引き取り等。

積雪・路面凍結等のおそれがある場合の対応

前日に予想される場合

- 〈学校〉 翌日の対応をバス会社等と協議し、メール配信
【対応例】①運行時刻を遅らせる。
②国道は運行するが、国道までは保護者に送りをお願い
する。
- 〈スクールバス〉 学校と協議し、適切な対応
〈保護者〉 メール配信の確認後、適切な対応
①国道まで送る。
②保護者による送りが危険な場合は、自宅待機とし、学校へ連絡。
③安全が確保されてから、学校まで送る。学校へ連絡。
④安全が確保されず欠席。学校へ連絡。
〈学校は状況により出席停止等の判断をする〉

当日、朝突然の積雪・路面凍結の場合

〈学 校〉 バス会社等と協議、特別な対応が必要な場合は、できる限り7時まで
でにメール配信。

【対応例】①運行時刻を遅らせる。

②国道は運行するが、国道までは保護者に送りをお願い
する。

〈スクールバス〉 前日に予想される場合 と同様

〈タクシー〉 個別に利用者代表と連絡、協議し、対応を決定する。
配車について、各利用者に連絡を入れる。

〈保護者〉 前日に予想される場合 と同様

タクシー利用者代表は、タクシー会社にできるだけ早く情報を入
れ、協議する。

☆ いずれにしても、児童の安全を最優先で対応する。

☆ 校区が広く、気候等にもずいぶんと差があるので、登校時は状況に応じて保護者が判
断し、自宅待機等の場合は学校に連絡をいれる。

弾道ミサイル等発車に係るJアラートが香川県内に発令された場合の対応

弾道ミサイル等発車に係るJアラートが香川県内に発令！

速やかな避難行動

登校前

自宅待機

登下校中

学校、自宅、子どもSOS
等の屋内に避難

スクールバス乗降中

バスを停車し安全行動
避難行動

在校中

学習活動中止
留め置き

通過・落下等情報に応じた適切な行動